

# 広がれ、 こども食堂の輪! 全国ツアー にいがた



今、全国的にこども食堂が注目を受けています  
こどもを真ん中に、いろんなひとたちが関わり  
こどもも、おとなも、様々なひとたちが  
安心をもてる 信頼をもてる つながりをもてる  
そんな、大きな可能性を秘めた居場所  
もしかしたら、こども食堂を通じて  
地域や福祉のあり方そのものが問われているのかもしれませんが  
今日は、県内でこども食堂がどのように広がっていくか  
みんなで考えてみたいと思います

日 時:平成 28 年 12 月 12 日(月)

11:00~16:30

場 所:新潟ユニゾンプラザ 4 階大会議室

〒950-0875 新潟市中央区上所 2-2-2

参加費:無料

定 員:120 名(先着)

☆当日フードドライブを実施します☆

※ フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り  
それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。

1960 年代から盛んに行われていると言われていています。ぜひ、ご協力ください。

主催:新潟県社会福祉協議会 共催:新潟市社会福祉協議会・フードバンクにいがた 『広がれ、こども食堂の輪!』全国ツアー実行委員会 後援:新潟県(予定)

## 【会場アクセス】



— プログラム —

時 間	内 容
10:30	受付・フードドライブ
11:00	開会
11:05	<p><b>オーブンニングトーク「名付け親、子ども食堂の原点を語る」</b></p> <p>講師:近藤博子さん 気まぐれ八百屋だんだん店主(東京都大田区)</p> <p>子ども食堂の名付け親である近藤さん。近藤さんは、子ども食堂とは『子どもが1人でも安心して来られる無料または定額の食堂』だと定義されています。この文字に込められた思いを今回はしっかりとひも解きたいと思います。</p>
12:00	昼食休憩
13:00	アイスブレイク
13:20	<p><b>トークセッションI「広かれ、子ども食堂♡ 県内各地の取組事例をぞえて」</b></p> <p>新潟県内でも子ども食堂が次々に開設されています。それぞれの地域で、本当に面白い取り組みをされています。このセッションでは、多様な取り組みから子ども食堂の可能性を探っていききたいと思います。</p> <p><b>【語り手】</b></p> <p>金子光洋さん いちよう食堂(上越市)</p> <p>宮内春花さん そらいろ子ども食堂(新潟市)</p> <p>土田雅穂さん フードバンクしばた(新発田市)</p> <p><b>【聴き手】</b></p> <p>平野覚治さん 全国老人給食協力会専務理事(東京都世田谷区)</p>
14:50	休憩
15:00	<p><b>トークセッションII「子ども食堂の日常を眺めてみる」</b></p> <p>なぜ、子ども食堂に人が集まるのか。ふじみ子ども食堂で活躍する皆さんから生の声を聴きたいと思います。</p> <p><b>【語り手】</b></p> <p>ふじみ子ども食堂運営委員のみなさん</p> <p><b>【聴き手】</b></p> <p>小池由香さん 新潟県立大学人間生活学部子ども学科准教授</p>
16:00	振り返り・まとめ
16:30	閉会

※ 昼食は各自でご用意ください。

----- 参 加 申 込 書 -----

平成28年11月25日(金)までにFAX(025-285-0303)でお申込ください。

所 属	氏 名
問合せ先:新潟県社会福祉協議会地域福祉課 担当:坂野 TEL:025-281-5527 FAX:025-285-0303	